

スケートの足跡(沿革)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 大正 13 年 | ○帯広に初めて、「帯広スケート協会」が誕生する。
(大正 13 年 1 2 月 2 1 日)(初代会長 小室 吉助氏) |
| 昭和 22 年
1 月 | ○帯広スケート協会、役員改選
〈会長、坂田 由太郎 氏、理事長、小川 晃 氏〉 |
| 昭和 28 年
12 月 21 日 | ○帯広スケート協会再編
会 長 小川 晃 副会長 大石 実、堀川 辰夫
理事長 若松 正典 会 計 西村 忠恵 |
| 昭和 30 年
1 月 5 日 | ○帯広市緑ヶ丘競技場に特設スピードスケートリンク完成。 |
| 1 月 13 日 | ○第 1 回全十勝スピードスケート選手権大会を東北海道スケート大会の予選をかねて緑ヶ丘特設リンクで開催される。 |
| 昭和 32 年
12 月 | ○帯広スケート協会役員改選
会 長 小川 晃 副会長 西村 忠恵
理事長 若松 正典 会 計 内木 義治 |
| 昭和 34 年
12 月 22 日 | ○十勝地区スケート連盟発足
スケート協会は帯広、豊頃、芽室、音更、本別、中札内の 6 地区 |
| 1 月 16 日
～ 19 日 | ○第 8 回全国高校氷上選手権大会開催(帯広市緑ヶ丘特設リンク) |
| 1 月 22 日
～ 25 日 | ○第 14 回国民体育冬季大会スケート競技会開催 |
| 昭和 38 年
1 月 19 日
～ 22 日 | ○第 12 回全国高校スケート選手権大会開催(緑ヶ丘特設リンク) |
| 1 月 24 日
～ 27 日 | ○第 18 回国民体育大会スケート競技会〈緑ヶ丘特設リンク〉 |

昭和 41 年

1 月 7 日

○第 38 回日本学生氷上競技選手権大会開催

2 月 10 日

○日韓高校スピードスケート交歓会〈緑ヶ丘特設リンク〉

11 月 1 日

○帯広スケート連盟役員改選

会長に河西十二郎氏新任

副会長 中村洋吉・若松正典・米谷友宏

理事長 清水滉一

昭和 43 年

1 月 25 日

○第 23 回国民体育大会冬季大会スケート競技会が、常陸宮、同妃殿下をお迎えして開催される〈緑ヶ丘特設リンク〉(帯広 3 回目)

10 月 10 日

○帯広フィギュアスケートクラブ発足〈代表浅野英氏〉

○帯広スケート連盟文部大臣表彰を受ける

12 月 28 日

○札幌オリンピックに十勝帯広から 4 選手選ばれる

男子 肥田隆行、平手則男、前田睦彦

女子 田口恵美子

昭和 48 年

8 月

○新スケート連盟誕生(アイスホッケー分離により)

会 長 若松正典

副会長 関根幹夫・中川政顕(ス)・浅原英(フ)

理事長 松浦一平

昭和 50 年

11 月 20 日

○帯広スケート連盟総会で、フィギュア部長に吉田幸太郎氏が新任される。

昭和 51 年

12 月 1 日

○帯広スケート連盟スピード部長に、古川良光氏が新任され、また連盟副会長に土屋正氏、古川良光氏が新任される。

昭和 54 年

6 月 26 日

○河西哲夫氏、帯広スケート連盟会長に新任。若松氏は顧問に。

昭和 60 年 2 月 10 日	「さよなら・緑ヶ丘リンク」別れを惜しんで 400 人滑走！！ 帯広・十勝のスケートのメッカとしてたくさんの名選手を育ててきた市営緑ヶ丘リンクは、今シーズン限りで主役の座を帯広の森に建設中のパイピングリンクに譲ることになった。
昭和 60 年 7 月 9 日	○帯広スケート連盟総会にて、理事長に古川良光氏、事務局長に松浦一平氏、スピード部長に山本信介氏、フィギュア部長に熊代弘法氏が新任される。
11 月 17 日	○帯広の森スケート場にスケートリンクが完成する。
11 月 24 日	○帯広の森スピードスケート場の落成式を行う。 関係者約 800 人が出席し、パイピングリンクの完成を祝う。
昭和 61 年 2 月 7 日 ～ 9 日	○第 9 回全日本 J スピード選手権大会（帯広）
昭和 62 年 1 月 11 日 ～ 13 日	○第 55 回全日本スピードスケート選手権大会〈帯広の森〉
昭和 63 年 1 月 20 日 ～ 24 日	○第 37 回全国高校スケート選手権大会、20 年ぶりに帯広にて開催。
11 月 22 日 ～ 23 日	○第 1 回帯広の森スピードスケートナイター競技会〈帯広の森〉
12 月 21 日	○帯広スケート連盟の歴史が、大正 13 年に帯広スケート協会として発足以来、ちょうど 65 周年となる。
平成元年 1 月 28 日 ～ 31 日	○第 44 回国体冬季スケート競技大会（はまなす国体）〈帯広の森〉
5 月 30 日	○連盟の副会長に古川良光氏と熊代弘法氏、理事長に松浦一平氏、事務局長に山本信介氏が、新しく選出される。

平成 2 年

1 月 7 日
～ 8 日

○ 1990 日韓スケート交歓会〈帯広の森〉

2 月 2 日
～ 4 日

○ 第 10 回全国中学校スケート競技会〈帯広〉

3 月 2 日
～ 5 日

○ 1990 世界 J スピードスケート選手権大会〈帯広の森〉
帯広で初の世界大会。